

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 3 - 8
作成年月日 H24. 7. 31

事務事業名 未来につなぐ森づくり推進事業
(旧：21世紀北の森づくり推進事業)

事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☐ 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☒ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 6. 農林水産業費 項 2. 林業費 目 1. 林業振興費

担当 課 産業振興課 担当係名 林業振興係 調書作成者職氏名 課長補佐 推名 徹

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 58

分類	コード	名称
基本目標	2	産業を育てる“まちづくり”
施策項目	10	林業の振興
単位施策	1	造林・保育事業の推進

I. 事業計画

(1) 対象	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 市町村有林及び3ha以下の民有林所有者（大企業及び中小企業法適用は除く） ※平成23年度で「21世紀北の森づくり推進事業」は終了し、平成24年度より「未来につなぐ森づくり推進事業」として実施されている。
(2) 手段	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 広葉樹の造林、天然林の針広混交林化を実施し、木材資源のため造林を実施する。 北海道16%、町10%の補助
(3) 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 無立木における広葉樹などの造林や天然林の針広混交林など、公益的機能の高度発揮を目的とした造林を実施、木材資源の循環のため造林を実施する。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	造林	目標値 実績値	ha		55	27	18	22
2			目標値 実績値						
3			目標値 実績値						
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区分	19年度 決算	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 予算	20～24年度 合計
事業費(千円)	0	7,239	4,405	2,521	3,590	2,860	20,615
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金		4,454	2,710	1,551	2,209	1,760	12,684
地方債							0
その他							0
一般財源		2,785	1,695	970	1,381	1,100	7,931

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☒ (2) 公共性が高い事業である。 ☐ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	造林事業により、森を守り木材循環を図る目的がある。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☐ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☒ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	実施する所有者には、道１６％、町１０％の補助がある。その他は受益者負担。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☐ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	森林を守り育てるため、造林事業は欠かせない。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☐ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☒ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☐ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	未立木地の解消が図られている。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	未立木の解消を行うことが必要であり、継続すべきである。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの